

COMBI

コンビ メルンポップ

MG-539・MF-439 取扱説明書

楽しくメカいつぱいの快適ゆったりベビーカー

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、開梱後も大切に保存してください。



MG-539



安全基準A型
(2カ月～2才まで)

目次

- メルンシリーズのご使用にあたって……………1
- 各部のなまえ……………2
- 組み立て方及び使い方……………3
 - 組み立て方
 - リクライニングの使い方……………4
 - アームレストカバーの取り扱い
 - ハンドルの切り替え方
 - 対面時・背面時の使い方 (MG-539)……………5
 - ストッパーの使い方 (MG-539)
 - 対面時・背面時の使い方 (MF-439)……………6
 - ストッパーの使い方 (MF-439)
 - 買い物カゴの取り扱い方……………7
 - その他の取り扱い方……………8
 - 日除け(幌)の使い方
 - シートの取り扱い方
 - 足のせの収納
 - シートベルトの調整……………9
 - セーフティガードの取り扱い方
 - ハンドルの高さの調整 (MG-539)……………10
 - 小物入の使い方 (MG-539)
 - 足カバーの使い方 (MG-539)
 - 折りたたみ方……………11
 - ベビーカーご使用上の注意……………12
 - 日常のお手入れ方法
 - 便利なオプション品(別売)……………13
 - 品質保証書……………14
 - SGマークについて

メルンシリーズのご使用にあたって

コンビの赤ちゃん工学より生まれた、*シェル構造体のベビーカーは、赤ちゃんの体の特徴、発育状況を、心身両面より研究し、開発されたものです。赤ちゃんの居住性・安全性はもとより、お使いになるお母さんにとっての操作のしやすさ、日常生活での便利性を、最新の感覚で十分配慮いたしました。赤ちゃんのすこやかな成長とともに、ながくご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

(※シェル構造体とは、背部と座部とを従来の、シートでささえる方式と異なり、本体を特殊な形状で一体化した新構造です。) そのため、設計の自由性、居住空間の拡大、シート素材の自由選択などが可能になりました。

メルンシリーズの特長

赤ちゃんのために

1) 居住性は？

- メルンシリーズはクッション性の良い綿をたっぷり使用して赤ちゃんにソフトな座りごちです。
- 4段階リクライニングで、ベッドに寝た姿勢が保て、2カ月の赤ちゃんにも安心です。

2) 快適性は？

- ハンドルの方向切り替えで、お母さんの顔を見たり、外の風景を見たりできます。
- シートは、簡単に取りはずせ水洗いできるため、いつも清潔な状態で使用できます。
- 足カバーは冷たい風や寒さから赤ちゃんをやさしくガードします。(MG-539のみ・MF-439はオプション)
- 赤ちゃんの体形に合わせた3点式シートベルトバックルです。

3) 安全性は？

- コンビ独自の振動吸収機構と大型車輪で、悪路でも、小さな赤ちゃんへの影響を極力少なくしました。
- 外部からの突然の衝撃や振動は、大型のセーフティガードやシートと日除け(幌)で、しっかりガードします。
- ストッパーは確実性の高いダブルロック方式を採用しました。
- シートベルトは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できるので、赤ちゃんを優しく、しっかりホールドします。

お母さんのために

1) 操作法は？

- ベビーカーの開閉、ハンドルの方向切り替えが、ワンタッチでできる手元操作レバーが付いています。しかも指を離すと、レバーが自動的にロックされる安心設計です。
- リクライニングは片手操作。赤ちゃんを抱いたまま操作ができます。
- ハンドルの高さを身長に合わせて調整できます。(MG-539のみ)

2) 移動には？

- MG-539は4輪キャスター機構の車輪により、方向転換がスムーズにできます。MF-439は4WSシステムの車輪により、対面時はスイングホイールで、背面時は前輪キャスターでスムーズに押すことができます。

3) お買い物は？

- ジャンボサイズの買い物カゴで従来のお買い物の不便さを解消しました。また買い物カゴを使用しないときは、コンパクトに収納できます。
- お買い物を入れたまま、買い物カゴを取りはずし持ち運びができます。
- 座面の下に、足のせ兼用の小物入れが付いています。(MG-539のみ)

4) 収納性は？

- コンパクトに折りたたため、自立しますので収納場所をとりません。

5) お洗濯は？

- シートは簡単にはずせ、洗濯機で丸洗いができます。またアームレストカバー、日除け(幌)も簡単にはずして洗えますので、汚れたとき大変便利です。

各部のなまえ

〔図はMG-539〕

日除け(幌)
(説明文中は幌と呼びます)

シート

腰ベルト

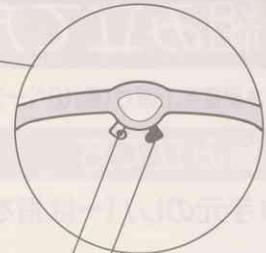
股ベルト

セーフティガード

アームレストカバー

足のせ兼用
スライド式小物入れ
(MG-539のみ)

ステップ



●ハンドル切替レバー
(グレー)

●折りたたみレバー
(ホワイト)

●ハンドルアジャスター
(MG-539のみ)

●ハンドル

●幌レバー(ハジキ)

●アームレスト(ひかけ)

●買い物カゴ

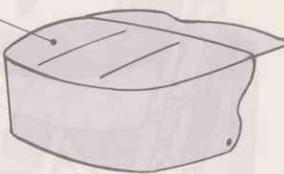
●ガードジョイントボタン
(アームレスト下側)

●足カバー取り付けホック

〔キャスター機構〕

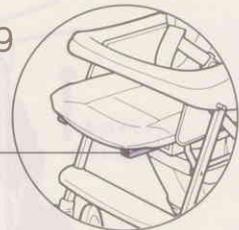
キャスターロックレバー

足カバー
(MG-539のみ)



●MF-439

足のせバー



リクライニングレバー

カゴフックホルダー

車体NOステッカー

〔スイングホイール機構〕
(MF-439のみ)

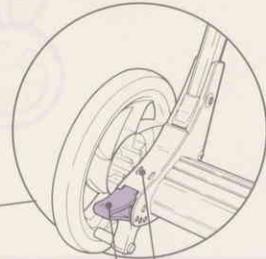
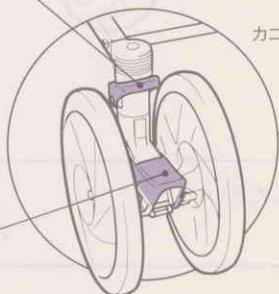
〔キャスター機構(MG-539のみ)〕

キャスター
ロックレバー
(左右)

手さげベルト

カゴフック

ストッパー
(左右)



●ブレーキ確認窓
(左右)

●ストッパー
(左右)

●操作法のイラストは、MF-439をモデルとして説明しています。

組み立て方及び使い方

※開梱後、日除け(幌)(8ページ参照)と買い物カゴ(7ページ参照)・アームレストカバー(4ページ参照)を取り付けてください。

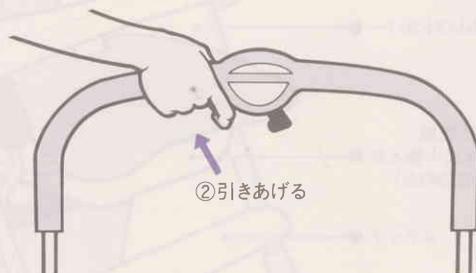
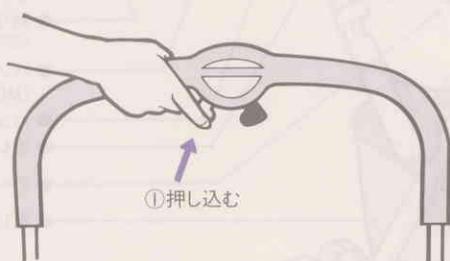
組み立て方

※手元のレバーは指をレバーから離すと自動的にロックされる安心設計です。

1

手元のホワイトの折りたたみレバーを

①押し込み、②引き上げてください。



2

次に、ハンドルを真上に持ち上げるようにしますと、自然に組み立てられます。(ひらきはじめてから折りたたみレバーから指を離してください。組み立てると同時に自動でロックされます。)



ご・注・意 走行中は、手元のレバーを引き上げないようにレバーから指を離してください。
誤操作の原因となります。

リクライニングの使い方

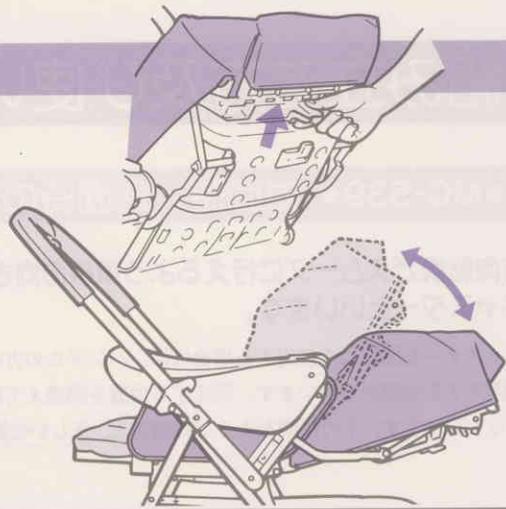
赤ちゃんの首のすわる（3～4ヵ月頃）まではフルリクライニングにしてお使いください。

〔背を倒すとき〕

背部中央のリクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を倒してください。170°まで倒れます。中間位置で止めたい場合はリクライニングレバーから指をはなせば自動的に中間位置で固定されます。

〔背を立てるとき〕

リクライニングレバーを指先で握り、そのまま背を起してください。



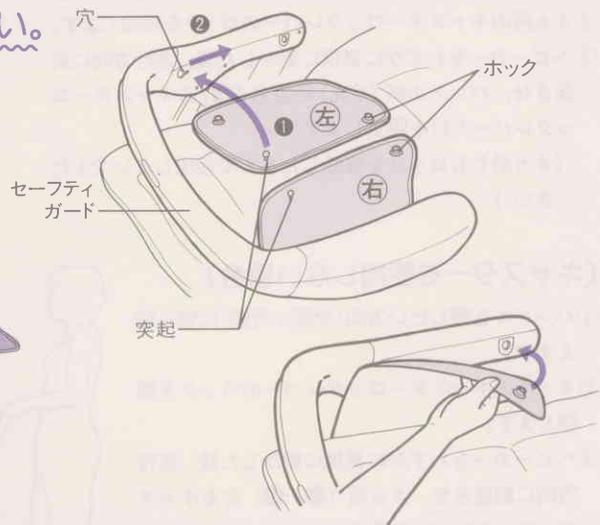
ご・注・意 ベビーカーを折りたたむ場合は必ずリクライニング角度をいちばん立てた位置に戻してください。

アームレストカバーの取り扱い方

開梱後必ず本体に取り付けてください。

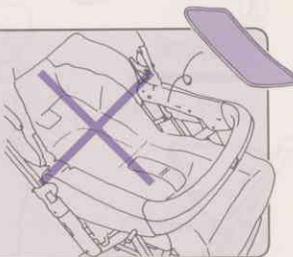
リクライニングをいちばん倒した角度にして、アームレストカバーの左右を確認し、①白い「突起」をひじかけ内側前部の穴に差し込み、②後ろに水平にスライドさせ、③後部の「ホック」をはめてください。

取りはずし方は、リクライニングをいちばん倒した角度にして、上記の逆の手順でおこなってください。



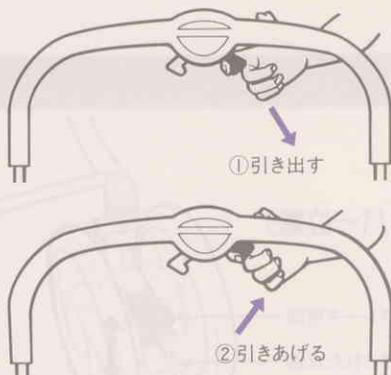
ご・注・意

アームレストカバーをはずしたまま、赤ちゃんをベビーカーに乗せることは危険ですでおやめください。

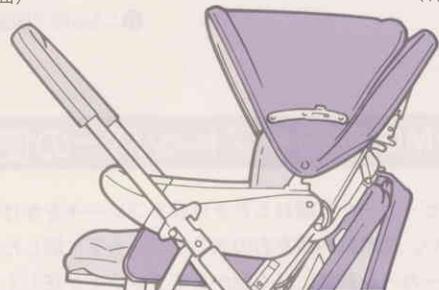


ハンドルの切り替え方

手元のグレーのハンドル切り替えレバーを①引き出し、②引き上げてください。
(ハンドルロックが解除されハンドルの方向を替えることができます。)



ハンドル方向 (対面) ← → ハンドル方向 (背面)



ご・注・意

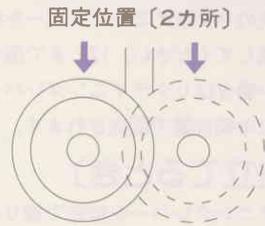
- 「ハンドルの切り替えレバー」は、切り替えの時以外握らないでください。誤操作の原因となります。
- ハンドル切替時に「折りたたみレバー(ホワイト)」には、さわらないでください。

組み立て方及び使い方

●MG-539● 対面時・背面時の使い方

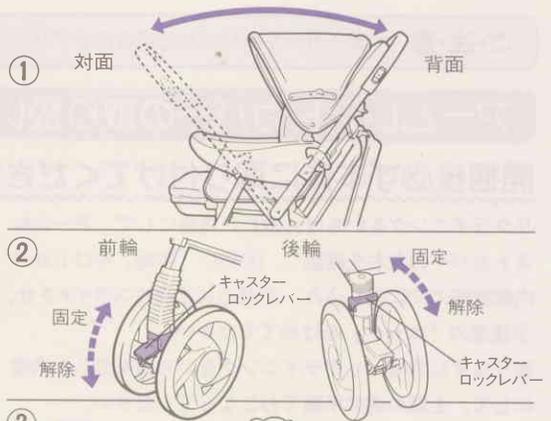
方向転換がスムーズに行えるよう車輪の向きが変わる機構をキャスターといいます。

キャスターを固定して使用する場合には、ハンドルの方向(対面・背面)によって固定する位置がちがいます。固定する位置を間違えて使用しますと大変押しづらくなります。下の説明をよくご理解の上、正しい位置でご使用ください。



〔キャスターを使用する場合〕

- ①ハンドルを押したい方向(背面か対面)に切り替えます。
- ②4カ所のキャスターロックレバーのロックを解除します。
- ③ベビーカーをわずかに真横に動かした後、進行方向に進ませ、ハンドル側(足元)の左右(A)のキャスターロックレバーだけを固定します。
(4カ所ともロックを解除したままで使用しないでください。)



〔キャスターを使用しない場合〕

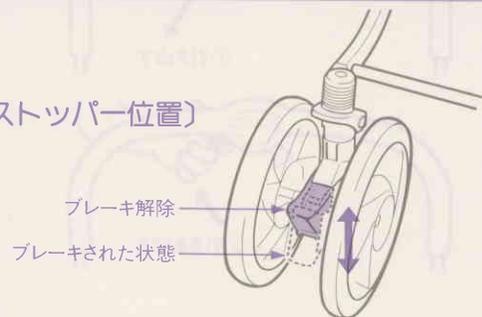
- ①ハンドルを押したい方向(対面か背面)に切り替えます。
 - ②4カ所のキャスターロックレバーのロックを解除します。
 - ③ベビーカーをわずかに真横に動かした後、進行方向に進ませ、4カ所(A・B)ともキャスターロックレバーを固定します。
- 折りたたむ場合はハンドルを背面位置にして、この操作を行ってください。



●MG-539● ストッパーの使い方

ベビーカーから離れるときは必ずブレーキをかけてください。後車輪内側左右のストッパーを下に倒した後、ベビーカーを前後に軽く動かしてブレーキが正しくかかっているか確認してください。

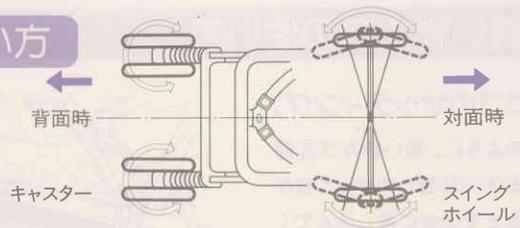
〔ストッパー位置〕



●MF-439● 対面時・背面時の使い方

前輪のキャスターと後輪のスイングホイールとを合わせて4WSシステムと呼びます。

背面時にはキャスターを、対面時にはスイングホイールを使用することにより、スムーズに押すことができます。

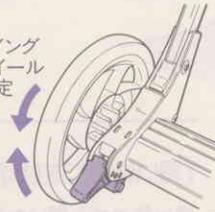


●ストッパー位置

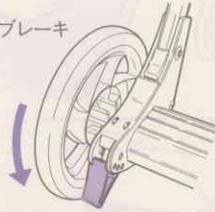
スイングホイール使用



スイングホイール固定



ブレーキ



後車輪内側左右の赤いストッパーは、上段(スイングホイール使用)、中段(スイングホイール固定)、下段(ブレーキ)の3段階に切り替えられます。ご使用状態に合った正しい位置でご使用ください。

●背面押しするとき

- ストッパーを中段位置にしてスイングホイールを固定します。



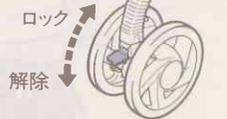
●対面押しするとき

- キャスターのロックを解除してわずかに前進させると、キャスターロックレバーが前方になります。この位置で左右ロックしてください。(対面時にはキャスター走行はできません。)



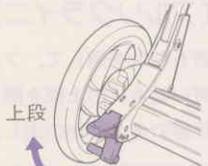
〔キャスターを回転させる場合〕

キャスターロックレバーを下にさげロックを解除します。前車輪が回転して方向転換が楽になります。



〔スイングホイールを使う場合〕

左右ストッパーを上段位置にします。右に回るときはハンドルを左に、左に回るときはハンドルを右に傾けると楽に回れます。



〔キャスターを回転させない場合〕

キャスターのロックを解除してわずかに前進させると、キャスターロックレバーが前方になります。この位置で左右ロックしてください。(折りたたみもこの位置でロック)



〔スイングホイールを使わない場合〕

ストッパーを中段位置にします。荒れた路面等ではスイングホイールを固定した方が押しやすい場合もあります。路面状況に合わせて使い分けてください。



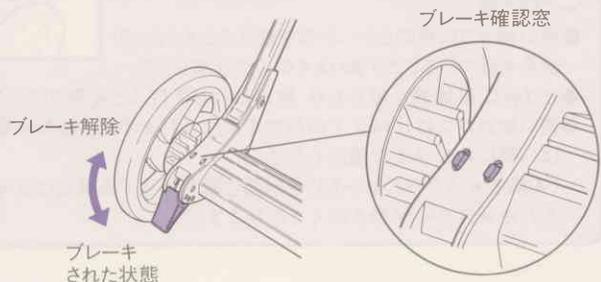
ご・注・意 キャスターロックの位置を間違えて使用しますと、大変押しづらくなります。ハンドルの方向(背面・対面)にあった正しい位置でご使用ください。キャスターとスイングホイールは同時に使用しないでください。

●MF-439● ストッパーの使い方

ベビーカーから離れるときは必ずブレーキをかけてください。

後車輪内側左右の赤いストッパーを一番下に倒した後、ベビーカーを前後に軽く動かしてブレーキが正しくかかっているか確認してください。

※ストッパーがブレーキ位置にあるときのみ、ブレーキ確認窓に赤い突起物が見えます。

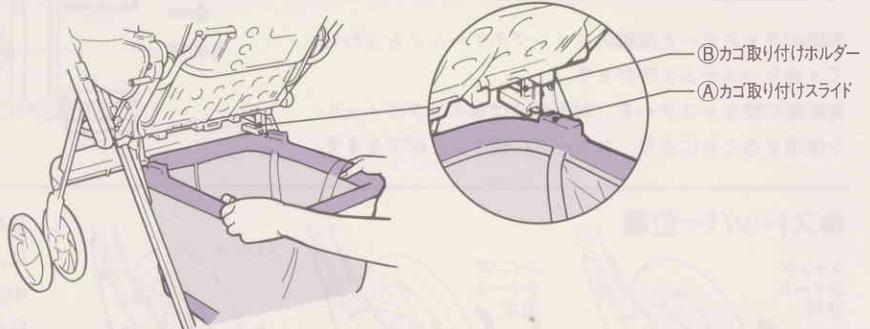


組み立て方及び使い方

買い物カゴの使い方

〔カゴのセッティング〕

図のように、買い物カゴ(A)部を本体の(B)部にカチッと音がするまで完全に差し込んでください。



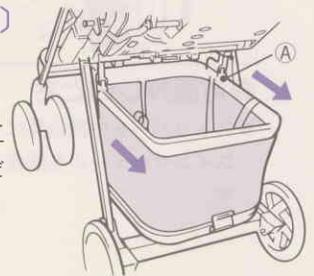
〔買い物カゴを使用しないとき〕

カゴフックを本体背部のカゴフックホルダーにセットしてください。



〔買い物カゴをはずすとき〕

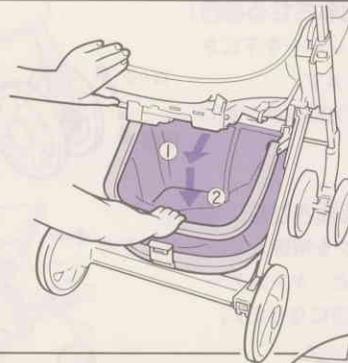
買い物カゴを開いた状態で片手で本体をおさえながら、カゴ枠の(A)部付近を左右交互に後方へ強く引き抜いてください。買い物カゴがはずせません。



〔フルリクライニング時の買い物カゴの使い方〕

背もたれを倒して、フルリクライニングにしたときは、買い物カゴの上部を開くことで、フルリクライニングの状態のまま荷物の出し入れができます。

●買い物カゴを開くときは、図のように本体をささえ操作してください。①カゴ枠の中央部を手前に軽く引きながら、②カゴ枠を下げてください。



●下げたカゴ枠を戻すときは、図のように両手でカゴ枠を持ち、親指でカゴ枠を軽く押さえながら持ち上げてください。



ご・注・意

- 買い物カゴに角のものが当たった物を載せるとメッシュの部分に傷つけることがありますのでご注意ください。
- カゴ枠に重量物を載せたり、無理に押し下げると変形することがありますのでご注意ください。
- 買い物カゴには10kgまでの荷物を入れられますが、縦長の重量物を買い物カゴに載せる場合は、横にねかせてご使用ください。
(4輪キャスターのMG-539を対面位置で使用する場合は5kg以上の荷物を買い物カゴに入れるとキャスターが動きにくくなります。)



その他の取り扱い方

日除け(幌)の使い方(開棚後、図③④のように幌のジョイント部分をカチッと音がするまで確実に押し込んで取りつけます。)

〔組み立て方〕

①Aのように幌の先端部、後部を持ってひろげてください。

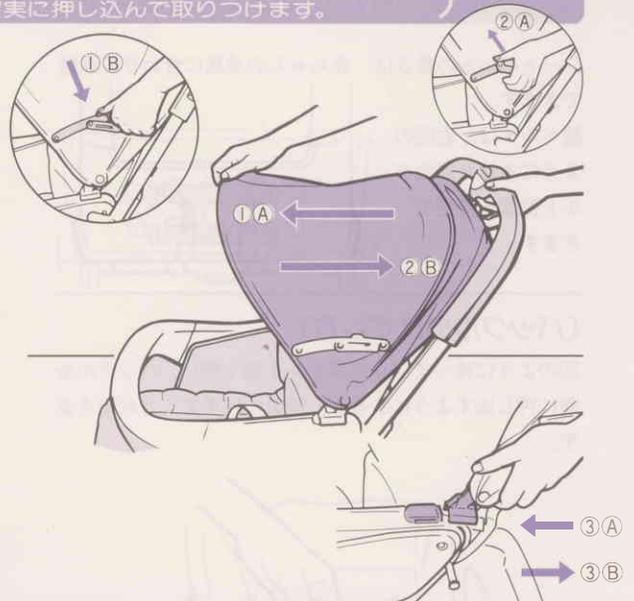
次に①Bのように左右の幌レバー(ハジキ)の関節部を指で押し固定してください。

〔幌のたたみ方〕

②Aのように左右の幌レバー(ハジキ)の関節部を下から指で押し上げてから②Bのように幌をたたみます。

〔幌をはずす場合〕

③Bのように幌のジョイント部分を図のように強く後ろに水平に引き抜いてください。幌をはずすことができます。

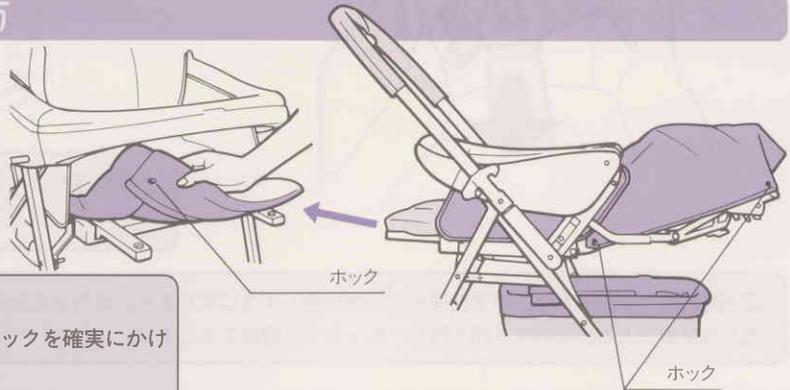


ご・注・意

ベビーカーを折りたたむ時は必ず幌はたたんでください。

シートの取り扱い方

図のようにフルリクライニング状態にして、シートの左右3カ所ずつのホックをはずしてください。次にシートを真上に引き抜くと、シートが本体よりはずれます。



ご・注・意

シートを本体にセットする場合、ホックを確実にかけたかチェックしてください。

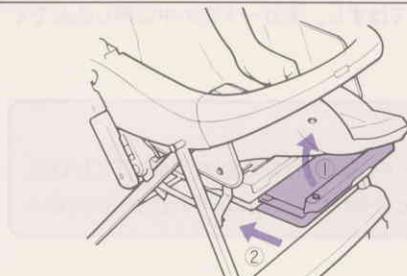
足のせの収納

〔MF-439の場合〕

足のせを使わないときは図のようにシートのホックをはずし、左右の足のせバーを①前方に引き出し、②内側に折り込んでください。

〔MG-539の場合〕

足のせを使わないときは①のようにシートのホックをはずし、足のせ兼用スライド式小物入を座の下に押し込んでください。



ご・注・意

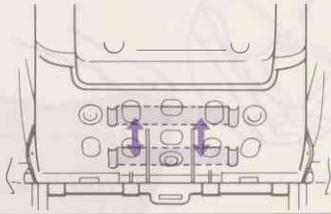
足のせを使用する場合は足のせバー及びスライド式小物入がきちんとセットされているか確認してください。

その他の取り扱い方

シートベルト(股ベルト・腰ベルト)の調整

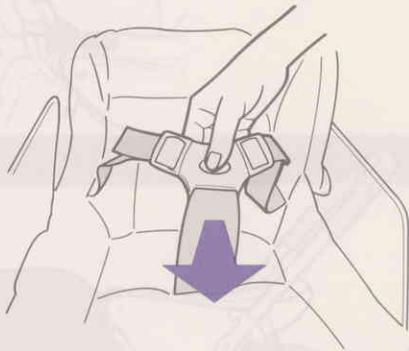
シートベルトの長さは、赤ちゃんの成長に合わせて調整できます。

腰ベルトは、右図のように本体背部のベルト位置を変更できます。



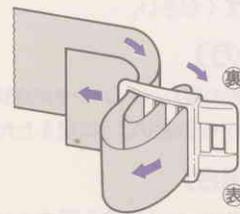
〔バックルのはずし方〕

図のように持ってプレスボタンを強く押し、バックルを前に押し出すようにすると、簡単にはずすことができます。

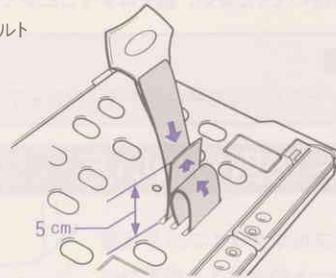


万一、股ベルトをはずした場合は、腰ベルトから差し込みバックルをはずした場合は、図(A)(B)のように確実にセットしてください。

① 腰ベルト



② 股ベルト



ご・注・意 股ベルトは、端末まで5 cm以上余裕を持って、図(B)のようにセットしてください。

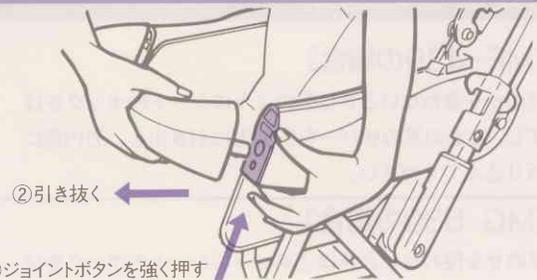
ご・注・意 赤ちゃんは、1才前後から活発に動くようになります。赤ちゃんを適切にホールドするためにベルトは、大人の親指が入る程度のすき間を残し、しっかりと締めてください。

セーフティガードの取り扱い方

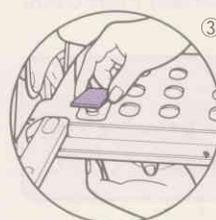
〔セーフティガードを取りはずす場合〕

①のように、アームレストの下側にある、ガードジョイントボタンを上にも強く押し上げながら、②セーフティガードを前方に引き抜いてください。

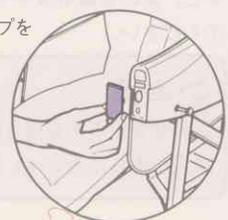
座面のシートをはずすと、ガードキャップ(ガード穴用フタ)があります。本体座面の裏から指でガードキャップを押し上げてはずし、③ガード穴の中に押し込んでください。



①ジョイントボタンを強く押し



③ガードキャップを取り付ける

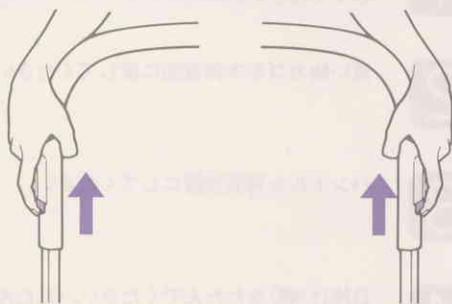


ご・注・意

セーフティガードを取り付ける場合は、突起を下にして押しこみ、確実にセットされたか、ひっばってチェックしてください。

ハンドルの高さの調整方法(MG-539)

身長に合わせて、3段階にハンドルの高さ进行调整できます。図のように左右のハンドルアジャスターを同時に指で持ち上げ、押しやすい高さまで移動してください。指を離すと自動的にロックされます。



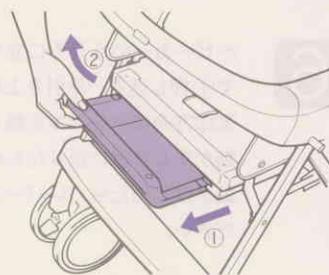
ご・注・意 ハンドルが確実にロックされたか、使用する前にグリップ部分を上下に動かし、必ずチェックしてください。

小物入の使い方(MG-539)

●座の下側に、足のせ兼用のスライド式小物入が付いています。小物入や、赤ちゃんの靴入等として、ご使用ください。

〔お手入れ方法〕

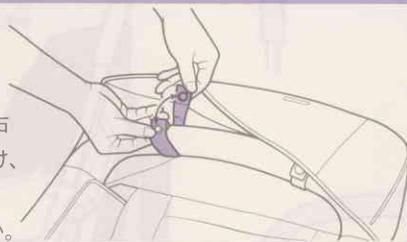
- 小物入が汚れたときは、図のように①小物入を引き出し、②上に持ち上げるようにして引き抜いてください。
- 取り出した小物入は、家庭用洗剤を使用して、スポンジ等柔らかな物で洗ってください。
- セットは、レールの位置を合わせて、押し込んでください。



足カバーの使い方(MG-539)

〔取り付けるとき〕

- 足のせを引き出し、シートの手ックをセットしてください。
- 図のように足カバーをシートの上に乗せて、内側左右にあるベルトをセーフティガードの下側からまきつけ、手ックで止めてください。
- 左右のアームレストカバーの手ックに止めてください。



〔取りはずすとき〕

- 左右のアームレストカバーと足カバーの手ックをはずしてください。
- 内側左右にあるベルトの手ックをはずしてください。



ご・注・意 MG-539の足カバーを付けたまま折りたたむときは、必ず足カバー後部フラップを前に折り返してから折りたたんでください。

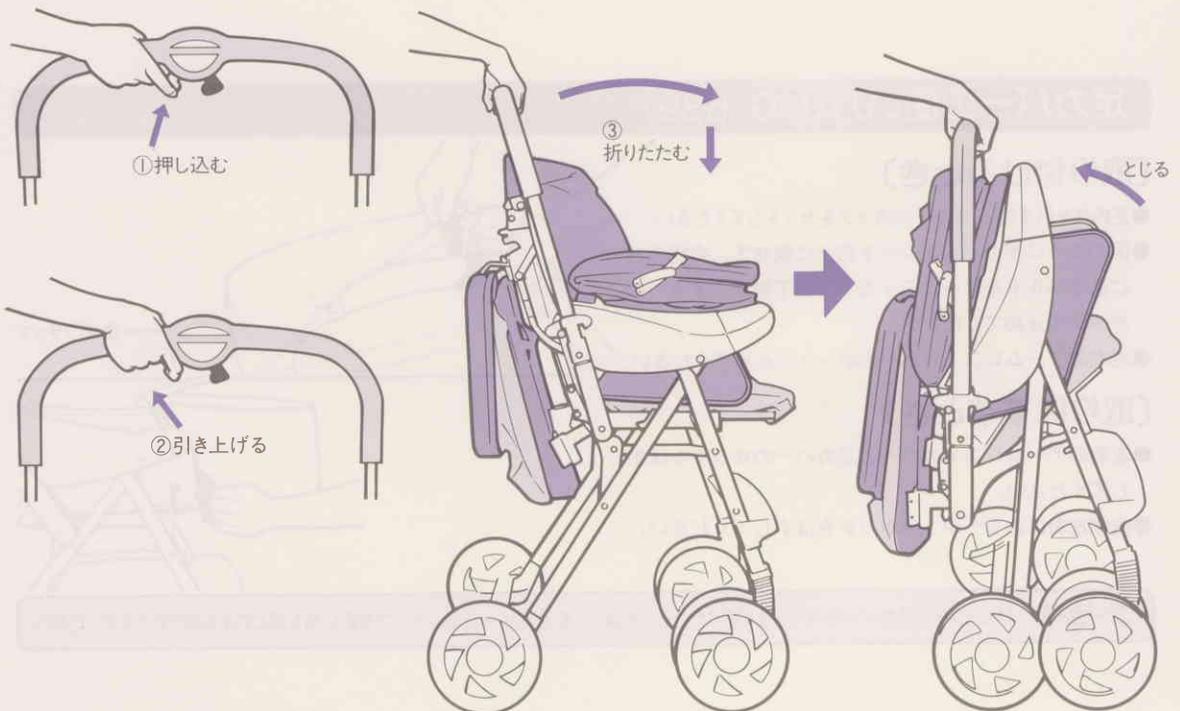
折りたたみ方

- 1 リクライニング角度をいちばん立てた位置にしてください。
- 2 買い物カゴを本体背面に戻してください。
- 3 ハンドルを背面位置にしてください。
- 4 日除け(幌)をたたんでください。(たたんだ日除け(幌)をセーフティガード側に倒しておくと、折りたたみやすくなります。)
- 5 キャスターを背面時の正しい位置でロックしてください。
- 6 ベビーカーのうしろに立ち、白いレバーを指で①押し込み、②引き上げながら、③下図の矢印方向にハンドルを軽く持ち上げるように動かすと自然に折りたためます。ハンドルが動きはじめたら、レバーから指をはなしてください。



ご・注・意

MG-539は、折りたたむ前に、必ず買い物カゴを収納してください。



ベビーカーご使用上の注意

〔このベビーカーはSG基準A型に適合した一人乗り用です。〕

●使用してよい乳幼児の年齢…生後2ヵ月以上満2才まで ●連続使用時間…2時間以内が望ましい。

●ご使用になる場合は、折りたたみ構造の止め金具などがしっかりかかっているか（完全に開いた状態であるか）を、ハンドルを上下させて確認してからご使用ください。



●二人以上の乳幼児を同時に乗せたり、シート以外のところに乗せないでください。また乳幼児をベビーカーの中で立たせないでください。



●使用中には必ずシートベルトを締めてください。また、シートベルトを締めていても万一の立ち上りに対しては十分ご注意ください。

●乳幼児を乗せている時、買い物カゴ以外のところに荷物を乗せたり、つるしたりしないでください。



●乳幼児や荷物を乗せた時には、特にストッパーを過信しないようご注意ください。（構造上、自動車のブレーキのような安全なものではありません。）

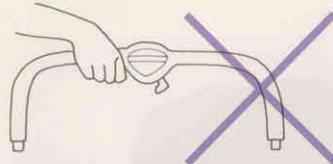
●路上に駐停車する時、乳幼児は絶対に置き去りにしないでください。また空車であっても坂の途中、車道に近い歩道など、危険な場所に放置しないでください。

●乳幼児を乗せたまま、持ち上げないでください。階段等で手を滑らせると大変危険です。



●歩道等の段を上る時はハンドル方向を対面ではなく背面にしてご使用ください。

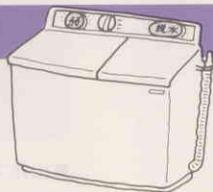
●お手元の操作レバーは操作後は必ずレバーから指を離してください。引き上げたまま走行しますと、ロックされず安定を失います。また、両方のレバーを同時には操作しないでください。



日常のお手入れ方法

●シートは、洗濯機で丸洗いできます。水流調整を⑧にセットして、通常の洗剤を使用してください。脱水した後、形をととのえてから日陰で平干ししてください。漂白剤は使用しないでください。

●日除け（幌）、アームレストカバー、足カバー等はブラシ洗いしてください。水洗いした後、乾いた布で水分をふき取り、陰干ししてください。



●セーフティガードや骨組みフレームに汚れがついたときは洗剤またはぬれた布でほこりや汚れを落とし、乾いた布で仕上げてください。

●車輪についた泥は、必ずふき取ってください。

●古くなって注油が必要と思われる場合は、必ず潤滑油を少量お使いください。食用油はほこりがつきやすく、かえって機能を低下させます。キャスター部分への注油はおやめください。

●湿気をおびたまま放置しますと、カビがはえることがあります。乾いた布でふいた後、乾かして湿気をとるように心がけましょう。